
I L O 8 . 輸入畜産物検査申請入庫状況 登録

業務コード	内 容
I S S 0 1	輸入畜産物検査申請入庫状況登録

1. 業務概要

システムに登録されている輸入畜産物検査申請の内容をもとに、入庫状況の登録および指定検疫物票の出力を行う業務である。

2. 入力者

全利用者（税関を除く）

3. 制限事項

入力欄数が20欄以下であること。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」を参照

(B) 項目間関連チェック

(a) 入庫状況確認済

入庫状況確認済に入力がある場合、当該申請情報の入庫状況受入が登録されていること。

(b) 存在しない欄

欄情報に登録されていない欄について、入庫時：数量、数量単位、梱包数及び梱包単位、に入力がないこと。

(3) システム状態チェック

本業務を行う場合は、ANIPAS動物検疫関連業務が手続き可能な状態であること。

(4) DB関連チェック

(A) 利用者

(a) ~~CY~~、保税蔵置場指定検査場所関係者（畜産物）の場合

①「ユーザ情報DB」に登録されていること。

②輸入畜産物検査申請事項登録で登録した保管場所コードと「ユーザ情報DB」の保税地域コードが一致していること。または、輸入畜産物検査申請事項登録を行った利用者と同じであること。

(b) 上記以外の場合

①「ユーザ情報DB」に登録されていること。

②輸入畜産物検査申請事項登録を行った利用者と同じであること。

(B) 申請番号

①「輸入畜産物検査申請DB」に登録されていること。

②申請されていること。

③無効でないこと。

④取止めされていないこと。

⑤申請結果登録されていないこと。

(C) その他の情報

「その他の情報DB」に登録されていること。

(D) 数量単位

「数量単位DB」に登録されていること。

(E) 梱包単位

「梱包単位DB」に登録されていること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合のみ以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、「00000-0000-0000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。

(2) 処理単位

申請番号単位で処理を行う。

(3) 指定検疫物票を利用者に1頁1欄で出力する。

(4) 動物検疫検査合格通知書情報（輸入）出力処理

システムで審査合格と決定された申請について「動物検疫検査合格通知書情報（輸入）」を出力する。

(5) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
指定検疫物票情報	なし	入力者
動物検疫検査合格通知書情報（輸入）	システムで審査合格と決定された場合	申請者

7. 特記事項

- (1) 当該申請情報の現物検査判定が実施されている場合、入庫状況確認（入庫時）の更新は行わない。
- (2) ~~CY、保税蔵置場~~指定検査場所関係者（畜産物）として本業務を行なう場合は、予め検疫所により登録されていること。
- (3) 欄部の入力は必ず欄番「1」から番号順に入力すること。
- (4) 欄部の入力が20欄を越える場合、先頭20欄分のみ処理する。